

腎クリこらむ

院長交代のお知らせ

2018年4月1日付けでタケダ腎クリニック院長が武田 智美より中川 久子に交代いたしましたことをご報告いたします。中川 久子院長のもと、スタッフ一丸となって、患者さんに安心して透析治療が受けて頂けるよう努力してまいりますので、今後も当院の運営にご理解、ご協力を賜りますようお願いいたします。

なお、院長交代後も武田 智美先生の診療はこれまでと同様に行なってまいりますので、よろしくお願いいたします。

就任のご挨拶

このたび2018年4月1日付けをもちましてタケダ腎クリニック院長に就任いたしました中川久子です。もとより微力ではありますが最善を尽くして、患者さんから信頼されるクリニック、社会に貢献できるクリニックを目指し、職員一丸となって頑張っております。

今後とも、どうぞ変わらぬご支援のほど、宜しくお願い致します。

タケダ腎クリニック
院長 中川 久子

今年も、日本各地で最高気温が更新されており、連日「熱中症」の報道がされております。7月に入り京都でも38℃を超える日が連日続いております。猛暑の影響は、京都三大祭りでもある祇園祭にも影響を及ぼしており、参列者の体調を考慮し祇園祭の花傘巡行が中止となりました。

熱中症対策といたしましては、適切な食事と十分な睡眠をとり、暑さに負けない体づくりと衣服や日よけを利用し、のどが渴いていなくても適度な水分と塩分補給が大切です。また、日中の気温が高くなる時間は無理せず冷房を利用して下さい。

